

1948年 Model B B型

小型三輪貨物車に搭載することを視野に入れ、A型の2ストローク50ccエンジンをベースに、より力強い出力を目標に開発した89ccの「B型」。

テストでは決定的に出力が不足し満足な結果が得られず、小型三輪貨物車の車体製作は社外に発注する必要もあったことから、試作段階で開発中止となりました。

主要諸元

エンジン形式	2ストローク単気筒 ローターリーバルブ
排気量	89cc
最高出力	1.2PS